

OpenRTM-aist (C++) - バグ #375

ExecutionContextをstop後startするとスレッドが再開しない

2009/02/10 15:30 - n-ando

ステータス:	終了	開始日:	2009/02/10
優先度:	通常	期日:	
担当者:	n-ando	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:			
説明			
コンポーネントのExecutionContextをstopし、その後再開させるためにstartしても再開されない。			

履歴

#1 - 2009/02/10 17:29 - n-ando

- 進捗率 を 0 から 50 に変更

coil::Task のバグ。
coil::Task はスレッドがいったん終了してしまうと、二度と同じオブジェクトではスレッドを起動できない。
同時にはひとつかつ、何度でもスレッドを生成できるように修正した。

#2 - 2009/02/10 17:31 - n-ando

- 進捗率 を 50 から 100 に変更

PeriodicExecutionContext はstop オペレーションを呼ぶと、スレッドを終了させ、start で再度スレッドを生成するような実装になっていた。
これを修正し、stop 時には条件変数で待ち、startで再開するロジックとした。

#3 - 2009/02/10 17:31 - n-ando

- ステータス を 新規 から 終了 に変更